

令和4年度

# 事業報告書(案)

法人本部

特別養護老人ホーム

ショートステイシクラメン

阿木デイサービスセンター

地域包括支援センター

居宅介護支援事業所

ヘルパーセンター

グループホーム

大井シクラメン

社会福祉法人 敬愛会

令和4年度 事業報告			
		敬愛会 法人本部	
①	事業実績	法人運営の基盤強化 各種規程整備 (改正・制定) 補助事業	施設内監事監査実施 外部会計士(定期的診断) 定款・旅費規程・給与規程 育児介護休暇等に関する規則の改正 日本郵便年賀寄付金配分事業、IT補助金、JKA補助事業 物価高騰支援事業(恵那市、中津川市)、光熱費高騰対策支援金 食材料費高騰対策支援金、緊急時人材確保職場復旧支援事業
		計 画	取 組 み
②	会 議	理事会	① 7回(5月・8月・12月・2月・3月)開催 随時=増床計画にかかる審議
		評議員会	① 3回(6月通常評議員会開催 12月・3月臨時評議員会) 6月=決算承認、新役員の承認
		運営会議	① 毎月2回開催(24回) 拡大運営会議(次長職以上)3回
③	運 営	感染対策	① 職員への行動指針、施設への入館規制、面会制限など実施 クラスター発生対応 入居者・全職員対象にワクチン接種実施
		人材育成	① 外国人技能実習生の四期生面接・内定(3名)1名辞退
			② 新規特定技能3名、特定技能2名入職
			③ キャリアパス評価制度の実施・活用
管理職人事	① 施設長・事務局長・施設長交代		
④	研修・事業	研修	① 法令遵守研修会 コロナにて全体会中止、文書配布で周知
		監査・評価	① 外部評価 事業所満足度調査を実施し、結果を第三者評価委員に報告して意見聴取
			② 監査 監事監査の実施
		地域貢献事業	① 施設車両利用(貸出)=8件 多目的ホール使用=0件(コロナ禍)
⑤	その他	取組み報告	① 中津川市第8期保健福祉計画による特養増床計画 建築資材等の高騰により新型特養での増床は中止 従来型特養での増床計画へ変更
		設備・備品	② サービス付き高齢者住宅運営計画の見直し(計画保留)
			① 特養、ベッド入替(3ヵ年計画最終)
			② 施設車両(助成金車両2台、リース車両1台)入替
		行事・生活	③ 介護保険ソフト入替(IT補助金活用)
			① 阿木シクラメン、コロナクラスター発生(特養・GH)
			② 大井シクラメン コロナによる事業停止
③ 全事業所:コロナ感染予防対策により外出・外来行事の中止			
地 域	④ ガラス越し面会・LINEによるビデオ通話面会の実施		
	① 民生委員による花壇の整備(コロナ禍のため1回実施)		
⑥	課 題	① 1F事務室周辺の空調入替え必要、1千万円を見込む	
		② 経営の効率化を図り、将来特養棟の改築及び備品の老朽化に備える	
		③ 大井拠点の介護システムIT化、事務業務のIT化による効率アップ	
	次年度の展望	① 設備の耐用年数に留意し、施設機能の維持のための計画的な機器の更新や修繕を実施し、設備の維持管理に努める	
		② 特養増床の再審議、各事業所においても既存の業務を精査し、適正な人材の配置や業務の標準化・平準化を図る	
		③ 法人の運営状況を見極めながら、事業の拡充に向けた検討を進め、サ高住や新たな事業などについても随時検討し、段階的に取り組む	

令和4年度 事業報告書

事業部門		特別養護老人ホーム シクラメン														
基本方針																
①	利用者中心のサービス提供 (利用実績含む)	○特養入退所状況表														
		月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	
		入所者			1	1	2	3	1		1	6	2	1	18	
		内訳	在宅			1		1		1			2	2	1	8
			老健他				1	1	2			1	3			8
			病院						1				1			2
		月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	
		退所者		1	1	1	4	1		1	6	2	1		18	
		内訳	施設		1	1	1	3	1			5	2			14
			病院					1			1			1		3
入院他										1				1		
○令和4年度稼働率(令和3年)・入所 96.5%(97.0%) ・ショート 70.3%(92.7%)																
○ケアプランに基づいた個別ケアの実施(月1回のモニタリング記録の整備)																
		計 画						取 組 み								
②	地域福祉への貢献	1	ボランティア・福祉体験の受け入れ						①	感染症対策のため受け入れを中止する。						
		2	地域の方々も参加して頂ける行事の計画・実施						①	感染症対策を行い、職員と利用者で施設内にて開催。(デイサービスホール使用) 夜間、市販花火にて音楽花火を実施。						
③	職員の資質の向上	1	施設内研修の実施						①	施設内研修5回実施 (前年度6回) 累計参加職員数102人 (前年度121名)						
		2	介護福祉士資格取得の奨励						②	看護師施設内研修 実施回数 15回 (ユニット会にて伝達)						
⑤	健全経営の確保	1	基準に沿った円滑な入所判定と手続き						①	入所判定会議の開催 14回/年 申込者の現状把握 2回/年(待機118人)						
		2	苦情受付体制を整える						①	入所者1件/5月 (職員の接遇について)						
	安全管理の徹底	1	利用者の健康管理						①	事故報告書件数125件(118件)内骨折3件 ヒヤリ・はっと件数585件(491件)						
		2	感染症の発症・蔓延予防						①	コロナウイルス感染症対策の実施 リモート・ガラス越しで面会を実施する。 職員・利用者毎日検温実施する。 来所者の検温実施する。 コロナウイルス陽性者 利用者 34名 (R4.11.18~R5.1.19) 職員 29名						
⑦	今年度の成果	1	リモート・窓越し面会の実施						①	上限 6家族/1日 1家族10分間 実績(R4.7月~) 263家族実施						
		2	ショートステイ新規利用者の契約・利用						①	ショートステイ新規契約 28名						
⑦	来年度への課題	1	地域の方々やボランティア団体との交流の再開。						①	感染症対策を適切に行いつつ、地域やボランティアとの繋がりを再開します。						
		2	特養増床に向けての準備と効率の良い業務内容の見直し。						①	令和5年度末までの増床計画を県や市と協議しながら、体制の準備と効率的な業務の見直しを行う。						
		3	人材の育成と定着						①	仕事にやりがいを感じ、意欲的に業務に取り組みながら専門性の向上と人材の育成ができる様に、目標・成果シートの取り組みを通じて人事評価制度の活用を行う。						

令和4年度 事業報告書

事業部門		阿木デイサービスセンター													
基本方針		【利用者数】 (単位:名)													
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
①	利用者中心のサービス提供 (利用実績含む)	支援1 人数/ 延人数	5/ 20	5/ 24	6/ 25	6/ 24	6/ 30	6/ 23	6/ 26	6/ 24	5/ 20	5/ 19	4/ 14	4/ 13	64/ 262
		支援2 人数/ 延人数	9/ 56	7/ 50	7/ 45	5/ 36	7/ 57	7/ 53	7/ 56	7/ 52	7/ 42	7/ 45	8/ 47	7/ 47	85/ 586
		介護1 人数/ 延人数	31/ 233	29/ 203	30/ 207	32/ 221	30/ 200	30/ 220	32/ 233	34/ 230	31/ 186	32/ 211	35/ 233	34/ 233	380/ 2642
		介護2 人数/ 延人数	20/ 173	23/ 181	22/ 192	21/ 181	20/ 164	21/ 182	19/ 166	19/ 152	17/ 120	18/ 144	16/ 144	21/ 179	237/ 1984
		介護3 人数/ 延人数	11/ 103	12/ 98	12/ 94	13/ 102	11/ 94	10/ 92	10/ 101	11/ 96	10/ 95	11/ 90	12/ 83	11/ 78	134/ 1126
		介護4 人数/ 延人数	8/ 73	9/ 73	9/ 74	8/ 68	8/ 66	9/ 66	10/ 87	9/ 66	8/ 57	6/ 36	6/ 29	8/ 40	98/ 735
		介護5 人数/ 延人数	3/ 20	3/ 18	3/ 6	0/ 0	0/ 0	1/ 7	1/ 6	1/ 5	2/ 12	3/ 21	3/ 26	3/ 26	23/ 147
		総合事業 合計	14/ 76	12/ 74	13/ 70	11/ 60	13/ 87	13/ 76	13/ 82	13/ 76	12/ 62	12/ 64	12/ 61	11/ 60	149/ 848
		介護 合計	73/ 602	76/ 573	76/ 573	74/ 572	69/ 524	71/ 567	72/ 593	74/ 549	68/ 470	70/ 502	72/ 521	77/ 588	872/ 6634
		合計	87/ 678	88/ 647	89/ 643	85/ 632	82/ 611	84/ 643	85/ 675	87/ 625	80/ 532	82/ 566	84/ 582	88/ 648	1021/ 7482
		* 可動日数 309日 1日平均 25.5名(目標:29.1名) * 個別機能訓練加算Ⅰ、ADL維持等加算Ⅱ、中重度者ケア体制加算、若年性認知症利用者受入加算 * 利用者ニーズに合わせ入浴・機能訓練・余暇活動を提供。 * 毎月の余暇活動(工作)と季節に合わせた行事を実施。													
		計 画						取 組 み							
②	地域福祉への貢献	1	地域ニーズに沿ったサービスを充実させる	①	介護予防事業「あんきなくらぶ」への参画										
				②	認知症サポーター養成講座 講師										
				③	地域ケア個別会議への参加										
		2	地域交流の活用・活動に勤める	①	ボランティア見学者の受け入れ:0件										
③	職員の資質の向上	1	専門職としての資質の向上を図り、専門性の高いデイサービスにする	①	毎月専門職連絡会時WEB研修開催(全職員) 接遇、記録、介護技術に関する研										
				②	個別ケア充実に向けたアセスメント実施										
④	安全管理の徹底	1	利用される方や家族が安心・安全に利用していただけるように努めます	①	リスクマネジメント委員会開催(1回/月) ・介護事故:33件(転倒20、外傷8、与薬ミス1、その他4) ・ヒヤリハット:229件 ・苦情:1件 ・車両事故:5件 ⇒安全運転講習(1月)										
				2	感染症の予防に努めます	①	利用者手指消毒(来所時・食前・おやつ前) テーブル・手すり等の消毒 新型コロナウイルス対応 利用者乗車前検温、マスク着用、パーテーション設置 職員出勤前検温、抗原検査週2回実施								
						③	災害時対応できるよう努めます								
⑤	健全経営の確保	1	サービスの質の向上	①	業務改善:月1回デイ運営会議・専門職連絡会										
				2	デイ利用者の確保や選ばれる施設作りに努めます。	①	満足度調査の実施								
						②	余暇活動の充実と共に広報を強化(見える化) 広報誌年4回発行								
		3	経費の見直し	①	業務効率化を図るため、随時業務見直し実施										
⑥	成果	1	利用者が安心してサービスを利用できる	①	利用者・職員にコロナウイルス感染症の発症があるも、事業所内感染拡大防止を図ることができた。										
				②	専門職連絡会を活用して専門性の向上と情報共有連携を図ることができた。										
		2	季節を感じられる行事・個人にあった余暇活動の提供	①	毎月、季節に合わせた工作を提供し活動しながら利用することができた。										
				②	個々の趣味に応じた余暇活動を提供することができた。										
⑦	課題	1	安定した運営	①	地域ニーズに沿った柔軟性かつ多様性のある事業展開(資源の掘起し)も引き続き検討する必要がある。										
				2	人材育成による質の高いサービス提供	①	さらなる個別ケア充実のため、アセスメント力向上を取り組む必要がある。								

令和4年度 事業報告書

事業部門		中津川市シクラメン地域包括支援センター			
基本方針					
①	利用者中心のサービス提供 (利用実績含む)	<p>【総合相談支援業務、権利擁護業務(虐待防止、権利擁護の推進等)、介護予防ケアマネジメント業務、地域ケア会議、食のアセスメント事業】</p> <p>【1】相談件数 404件/年(内訳/訪問138件、来所21件、電話245件)</p> <p>【2】相談実人数 112人</p> <p>【3】実態把握件数 69件</p> <p>【4】高齢者台帳、記録の整備管理</p> <p>【5】権利擁護業務 ケース会議2件、成年後見、生活保護等相談、連携</p> <p>【6】介護予防ケアマネジメント 事業対象者プラン作成 2件</p> <p>【7】地域ケア会議 個別会議開催 3回、参加 2回</p> <p>【8】食のアセスメント事業(新・再) 7件</p>			
		計 画		取 組 み	
②	地域福祉への貢献	1	地域関係機関との連携 【総合相談支援業務、医療連携、生活支援体制整備含】	①	相談協力員懇話会の開催【1回(6月)/年】
				②	包括運営協議会他関係機関会議への出席
				③	地域包括支援ネットワーク会議の取り組み及び会議開催【全体会議1回(3月)、事務局会議3回、分科会(看取りについての意見交換、居宅診療所カンファレンス、SC連携会議、JAとの意見交換等)7回】
				④	生活・介護支援サポーターに関する取り組み、定例会の開催
				⑤	NPO 法人阿木ふるさと福祉村事業への協力、連携
				⑥	地域医療実習受入【2回/年】
		2	介護予防事業(介護予防教室等)	①	介護予防教室(健康講座含)開催【38回/年、延参加664人】
				②	出前講座【1回】
				③	阿木いきいきりハビリ体操指導士養成研修【3月開催、5名受講】
				④	阿木いきいきりハビリ体操指導士運営協力【6回】
3	認知症高齢者及び家族への支援業務	①	介護者の集い開催【4回/年、延参加22人】		
		②	認知症サポーター養成講座開催【5回/年】		
		③	あぎオレンジカフェ【未実施】		
③	職員の資質の向上	1	各種研修会、会議参加	①	支援センター部会、包括連絡会、法人相談員連携会議、在宅BCP委員会、在宅サービス業務改善会議、県包括在支協研修、県居介協研修等への参加
④	健全経営の確保	1	サービスの質の向上	①	相談協力員懇話会の開催、地域包括支援センター運営協議会の開催【各1回/年】、包括機能評価の実施と検証
⑤	安全管理の徹底	1	地域住民等が安心して利用できる様に努める	①	守秘義務等法令の順守、包括機能評価の実施と検証
⑥	今年度の成果	1	介護予防ケアマネジメント	①	今年度からの新たな取り組みとして事業対象者のプランを作成。今後さらに広く継続。
		2	介護予防事業	①	予防教室の内容として今年度医療課と連携し初めて減塩講座を開催。今後も開催予定。(開催地区：7地区、延参加80人)
⑦	来年度への課題	1	認知症高齢者及び家族への支援業務	①	カフェ開催の検討、チームオレンジの取り組み
		2	総合相談支援業務	①	幅広い相談対応と同時に業務の効率化

令和4年度 事業報告書

事業部門		居宅介護支援事業所シクラメン	
基本方針			
③	利用者中心のサービス提供 (利用実績含む)	要介護1～5 実績人数 1227名 (月平均 102名)	
		要支援1～2 実績人数 264名 (月平均 22名)	
		職員数 4.5人 (特定事業所加算Ⅱ)	一人担当月平均 27.5件
		計 画	取 組 み
②	地域福祉への貢献	1 地域を考え、地域を作る	① 地域ケア個別会議への参加 阿木ふるさと福祉村との連携 生活支援コーディネーターとの連携会議 阿木地域包括支援ネットワーク会議参加
		2 認知症の方も安心して暮らせる地域・福祉と医療関係機関との連携	① 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、FAX、電話、オンラインでの連携 包括、民生委員、警察との連携
		3 在宅医療と福祉を考えることを地域へ発信	① 阿木診療所とカンファレンス 阿木地域医療・介護多職種連携会議参加 地域医療研修参加
		4 地域力の底上げ	① ケアマネ実務研修の実習生受け入れ協力 (1名)
③	職員の資質の向上	1 専門職として必要な情報収集	① 県居介協等研修会参加 ケアマネ部会 (中津川市、恵那市) 参加 (オンライン含む) フォローアップ研修等動画研修視聴 主任更新研修 1名 専門研修Ⅱ 1名
		2 居宅での情報共有・改善提案	① サービス提供のための留意事項にかかる伝達等を目的とした週1回以上の会議を開催
		3 事例検討より学ぶ	① 他法人間研修 地域個別ケア会議の事例提供 虐待研修会への参加 (オンライン含む)
		4 障害分野・成年後見との連携	① 障害・成年後見人との相談・連携
④	健全経営の確保	1 サービスの質の向上	① 運営基準に沿った業務管理 利用者から選ばれる居宅に努める
			① 処遇困難な方の受け入れ等
			① 24時間連絡体制の確保と必要時に相談に応じる体制の確保
⑤	安全管理の徹底	1 ケアマネサービスについて	① 感染症対策 業務継続に向けた取り組みの強化
		2 ケアマネの質の向上	① 介護支援専門員の研修参加 (オンライン含む)
		3 利用者、家族が安心してサービス利用できる	① 個人情報漏洩防止への意識の徹底
⑥	今年度の成果	1 業績の改善	① 居宅全体の実績、月10件増加
		2 事務業務の分担	① 事務員退職により、事務業務の分担を行い、業務の遅延防止、業務の偏り防止ができた。
⑦	来年度への課題	1 地域作り・人作りに向けて	① 新型コロナウイルス対策のため、オンラインでの研修等多くなり、顔の見える関係作りや横の繋がりが希薄となったため、顔の見える関係作りを心掛けていく。
		2 感染症対策	① 引き続き感染症対策をしながら業務を継続する。
		3 業績の改善	① ケアマネ一人当たりの担当件数を月平均30件以上とする。

令和4年度 事業報告書

事業部門		ヘルパーセンター																																																						
基本方針																																																								
①	利用者中心のサービス提供 (利用実績含む)	<p>職員体制                      管理者（1.兼務）常勤3（1人兼務）契約・常勤パート（0）登録（7）</p> <p>サービス提供地域                      中津川市（主に阿木地区、手賀野・茄子川）                      恵那市（主に大井、長島、笠置、飯地、中野方、武並、三郷、岩村、山岡、毛呂窪）</p> <p>利用者実績数（延べ回数）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> <th>9</th> <th>10</th> <th>11</th> <th>12</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人数</td> <td>46</td> <td>46</td> <td>47</td> <td>48</td> <td>48</td> <td>51</td> <td>49</td> <td>49</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>46</td> <td>45</td> <td>575</td> </tr> <tr> <td>前年</td> <td>49</td> <td>49</td> <td>50</td> <td>52</td> <td>50</td> <td>47</td> <td>46</td> <td>48</td> <td>48</td> <td>46</td> <td>47</td> <td>48</td> <td>580</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 訪問延べ件数 6980件（前年－89件）                      訪問時間合計 6306：前年比 －83時間                      （新型コロナウイルス感染症対応の為に訪問を受けられない事もあり）</p>													月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	人数	46	46	47	48	48	51	49	49	50	50	46	45	575	前年	49	49	50	52	50	47	46	48	48	46	47	48	580
		月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計																																									
		人数	46	46	47	48	48	51	49	49	50	50	46	45	575																																									
		前年	49	49	50	52	50	47	46	48	48	46	47	48	580																																									
計 画						取 組 み																																																		
②	地域福祉への貢献	1	地域のニーズに沿ったサービス提供				①	地域の関係機関との連携を密に実施。可能な限り提供可能時間帯におけるサービスの提供を行う。年末年始休業中の特別対応。実績0件																																																
		2	障害者を家族に持つ高齢世帯への支援				①	ケアマネと連携し、家族の方にも寄り添いながら支援。																																																
③	職員の資質の向上	1	個別研修計画により、スキルアップ研修を行う				①	事業所内研修8回実施。防災訓練（9月に1回）実施																																																
		2	質の高いサービスに努める				①	介護知識、技術の向上																																																
⑤	健全経営の確保	1	サービスの質の向上				①	定例ミーティングにおける事例検討。各種研修会参加・事業所内研修実施。																																																
		2	新規利用者の受け入れ				①	ケアマネと連携し可能な限り対応。																																																
⑥	安全管理の徹底	1	1 全職員健康診断 年1回 2 腸内細菌検査 年2回				①	1、9月実施。 2、4月・10月実施。																																																
		2	感染予防				①	全職員インフルエンザ予防接種。新型コロナウイルスワクチン接種。県によるPCR検査、高原検査実施。研修参加し、感染予防に努める。マニュアルに沿ったサービス提供の実施。																																																
⑦	今年度の成果	1	訪問件数増加に努める				①	看取りの利用者様の受け入れが多く、件数は増えるが、減少も多い。看取りを行う事業所としては、自宅最後までというニーズには答えているため、これからも、利用者様の要望には応えていきたい。																																																
		2	ヘルパー職員増員を検討				①	令和5年度より兼務での職員1人増員となる。																																																
⑦	来年度への課題	1	新規職員早期の1人立ちに対応できる様に努める				①	何を行うと言うのも大切ですが、一人一人の利用者様の個性、何が大事なのか等を覚えて頂く。																																																
		2	引き続き接遇に力を入れ、利用者様、ケアマネジャーとの信頼関係に努める。				①	定着するまで、何度も研修を行う。利用者様の人生をも預かっている事の大切さを学ぶと、より良いヘルパーセンターになるのではないか。																																																

令和4年度 事業報告書

事業部門		グループホーム・グループホームデイサービス	
基本方針			
②	利用者中心のサービス提供 (利用実績含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1ユニット9名 利用率 97.4% 1日利用平均 8.8名</li> <li>・デイサービス(定員3名・月・水・金曜日)年間稼働日140日・延べ人数246名 利用率58.6% ・1日利用平均 1.8名 (コロナ感染の為休止時期あり)</li> <li>・入退所状況 退所・2名 (R4・5/30/市立恵那病院へ血糖値治療調整の為の入院) (R4・8/26/中津川市民病院へ肺炎の為入院) 入所・2名 (R4・6/4/阿木在住・85歳・女性) (R4・9/13/茄子川在住・95歳・女性)</li> <li>・入院者 3名 (4/7~4/19・脳梗塞の治療の為) (7/12~8/4・右大腿骨頸部骨折と腰椎圧迫の治療の為) (9/14~9/30・左大腿骨頸部骨折と左腕骨折の治療の為)</li> <li>・ショートステイの実施・8/15~8/17 1名(退所後の空床利用にて)</li> <li>・家族会(春・秋)中止し施設内行事とした。(ご家族との交流を図る工夫をした)</li> <li>・中津川市のグループホーム部会、ケアマネ部会に参加し他施設との連携を取った。</li> <li>・運営推進会議6回開催(内、第5回のみ書面による報告とした。)</li> <li>・外部評価11/9「びーすけっと」にて。指摘部分は改善していく事とした。</li> </ul>	
		計 画	取 組 み
②	地域福祉への貢献	1 地域交流(阿木地区) 阿木高校生との交流	① <ul style="list-style-type: none"> <li>・R5・2/27 つるし飾り見学(中之島ホール) 【阿木高校保育・福祉科生徒との交流】</li> <li>・毎月一回、工作キットを作成しての交流。</li> <li>・7/5 高齢者の食事に関する講義をした。コンテストに応募し入選したと報告あり。</li> </ul>
		2 認知症サポーター養成講座	① <ul style="list-style-type: none"> <li>・阿木中学校にて10/26・認知症サポーター養成講座に参加。(阿木中1・2年生対象)</li> </ul>
③	職員の資質の向上	1 実務者研修	① <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度受講なし</li> </ul>
		2 各種研修・資格取得	① <ul style="list-style-type: none"> <li>・初任者研修受講予定であったが、感染対応にて延期とした。</li> </ul>
		3 事業所内・外の研修会	① <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月一回テーマを決めて実施した(お茶の水ケアサポート研修等)</li> <li>・R53/18感染対策検討会にリモート参加しコロナ感染対応方法について学んだ。</li> </ul>
④	健全経営の確保	1 サービスの質の向上	② <ul style="list-style-type: none"> <li>・満足度調査の実施(1回/年)</li> <li>・ご家族様との信頼関係を築く様にした。</li> </ul>
		2 新規利用者の受け入れ	① <ul style="list-style-type: none"> <li>・入所・デイサービス・ショートステイ利用者を確保する為、ケアマネとの連携を図る。(情報共有する)</li> </ul>
⑤	安全管理の徹底	1 職員の体調管理	① <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康診断(1回/年)・検便(1回/年)</li> <li>・予防接種(随時)・抗原検査(随時)</li> </ul>
		2 リスクマネジメント管理	① <ul style="list-style-type: none"> <li>・事故防止・ヒヤリハットの検討と改善。</li> <li>・感染症対策の継続(研修会実施)</li> </ul>
⑥	今年度の成果	1 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい行事への取り組み</li> </ul>	① <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者様の声を聞き、テレビを観て食べたいもの、初めてのメニューなどに挑戦した。恒例行事についてもマンネリ化しないように工夫をした。外出できなくても、施設内でも雰囲気づくりを心掛けた。</li> </ul>
		2 <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報誌の充実</li> <li>・家族交流</li> </ul>	① <ul style="list-style-type: none"> <li>・GH新聞の紙面を両面印刷にしたり、2枚目を作成し、利用者様の普段の生活がご家族様に伝わる様に工夫した。(満足度調査よりご家族様からの意見を参考にした。)</li> <li>・面会制限で会えない分、電話での対応で交流出来る様にした。(LINE通話等)</li> </ul>
⑦	来年度への課題	1 <ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症対応について</li> <li>・その他</li> </ul>	① <p>昨年末にコロナ感染の蔓延があった。対応方法に不備があった為、引き続き感染対応について学ぶ機会を設けたい。</p> <p>その他、職員のスキルアップに力を入れて行きたい。(資格取得・研修参加等)</p>

令和4年度 事業報告書

事業部門		デイサービスセンター大井シクラメン														
基本方針																
②	利用者中心のサービス提供 (利用実績含む)	・一日平均利用者数 14.7人 〈目標利用者数 17.5人 (-2.8人)〉														
		R4年度・DS		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
		事業対象	人数	1	1	1	1	2	3	3	3	3	3	3	2	26
			延人数	2	4	4	4	8	12	14	13	12	11	11	9	104
		要支援1	人数	4	4	4	3	2	3	3	1	1	2	1	31	
			延人数	13	17	15	11	8	9	10	10	3	3	6	4	109
		要支援2	人数	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	47
			延人数	31	33	31	33	31	31	31	33	24	32	31	23	364
		要介護1	人数	16	15	16	14	15	17	16	15	18	17	17	20	196
			延人数	104	105	113	89	95	110	102	99	92	111	113	150	1283
		要介護2	人数	13	13	11	14	11	11	12	13	12	13	13	13	149
			延人数	94	103	95	111	92	85	94	80	75	77	81	86	1073
		要介護3	人数	15	14	13	12	11	10	9	11	11	10	12	10	138
			延人数	124	129	123	106	94	96	96	103	67	89	103	103	1233
		要介護4	人数	9	9	9	8	7	8	9	6	5	4	5	5	84
			延人数	64	69	66	60	54	48	58	47	20	12	16	23	537
要介護5	人数	4	4	5	5	5	6	6	6	7	6	6	6	66		
	延人数	30	33	40	39	38	43	50	44	35	47	39	46	484		
合計	人数	66	64	63	61	57	62	62	61	61	58	62	60	737		
	延人数	462	493	487	453	420	434	455	429	328	382	400	444	5187		
		計 画							取 組 み							
②	地域福祉への貢献	1	利用者ニーズに対応できるサービス提供	①	希望に沿った時間帯での利用受入れ（入浴のみの短時間利用）											
		2	ボランティア・介護実習生の受入れ等	①	坂下高校実習生1名受入れ（7/4～7/8）											
		3	地域交流（8/27 納涼祭）	①	感染症まん延防止のため中止											
③	職員の資質の向上	1	施設内研修の実施	①	お茶の水ケアサービス学院フォローアップ研修ネット配信の活用（年6回受講） [介護職員のための仕事の姿勢の確認研修]											
		2	介護サービスの質の向上	①	月1回 カンファレンス会議											
		3	キャリアアップ制度に応じた人材育成	①	職員各自がチャレンジ目標を定め、達成に向けて取組んだ。											
⑤	健全経営の確保	1	新規利用の受入れ	①	令和4年度新規利用者数 18人 *利用中止20人											
		2	事業所活動の周知	①	・大井広報発行 年3回 ・飯地広報発行 年8回											
⑥	安全管理の徹底	1	事故防止委員会	①	月一回「事故防止委員会」開催 ・事故報告8件、うち転倒事故6件 (保険適用事故1件・転倒による骨折)											
		2	感染症対策	①	職員及び利用者の新型コロナ感染・接触者の対応を保健所の指示のもと適切に行う											
⑦	今年度の成果	1	感染対策	①	新型コロナまん延防止対策のための事業所閉鎖の実施（7日間）											
		2	利用者連絡帳のデジタル化	①	記録作業の効率化を図るため、手書きからパソコンに変更											
		3	機能訓練指導員の療養によるリハビリ長期休止（8月～）	①	機能訓練指導員のかわりに、介護職員による訓練が習慣化した											
		4	給食業者の変更	①	コストや人員配置の効率化のため、給食業者の変更を決定した。（ゼネラルフードから名西フーズへ・R5年7月変更予定）											
⑦	来年度への課題	1	集客のための特色づくり	①	外出行事の企画推進 「社会的つながりが持てるデイサービス」 *アピールのためパンフレット作成											
		2	人材育成	①	接遇サービスの品質向上 (介護職員の技能レベルアップ)											
		3	BCPの整備	①	・適切な対応を行うための研修を開催 ・非常時のための備蓄品整備											

令和4年度 事業報告書

事業部門		ショートステイ大井シクラメン															
基本方針																	
③	利用者中心のサービス提供 (利用実績含む)	・1日平均利用者数 11人 〈目標利用者数 11.8人 (-0.8人)〉															
			R4年度・SS	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
		要支援1	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			延人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		要支援2	人数	2	2	3	2	2	2	2	2	2	1	2	2	2	24
			延人数	7	5	8	6	8	6	6	6	6	3	8	6	6	75
		要介護1	人数	6	5	4	4	6	4	4	4	7	6	5	6	7	64
			延人数	25	23	23	19	27	25	17	26	22	19	24	26	26	276
		要介護2	人数	14	14	13	14	14	13	11	12	10	12	12	12	12	151
			延人数	101	94	98	102	109	88	93	70	56	81	82	85	1059	
		要介護3	人数	17	16	14	15	13	14	14	17	13	12	12	12	169	
			延人数	147	138	110	120	117	128	100	106	94	128	116	129	1433	
		要介護4	人数	4	5	8	8	6	5	6	5	5	6	4	5	67	
			延人数	30	31	49	39	34	38	36	31	21	25	26	24	384	
要介護5	人数	6	7	8	9	8	8	9	10	11	10	9	9	104			
	延人数	52	59	70	80	73	74	61	80	57	64	74	62	806			
合計	人数	49	49	50	52	49	46	46	53	46	47	45	47	579			
	延人数	362	350	358	366	368	359	313	319	253	325	328	332	4033			
		計 画							取 組 み								
②	地域福祉への貢献	1	利用者ニーズに対応できるサービス提供	①	・予定外利用の随時受入れ（緊急ショート利用） ・帰宅困難利用者のためのロングショート受入れ												
		2	ボランティア・介護実習生の受入れ等	①	コロナ感染対策のため受け入れを中止												
		3	地域交流（8/27 納涼祭）	①	感染症まん延防止のため中止												
③	職員の資質の向上	1	施設内研修の実施	①	お茶の水ケアサービス学院フォローアップ研修ネット配信の活用（年6回） 「介護職員のための仕事の姿勢の確認研修」												
		2	介護サービスの質の向上	①	・月1回 カンファレンス会議 ・退院後の利用受入れ時のカンファレンスを随時開催												
		3	キャリアアップ制度に応じた人材育成	①	職員各自がチャレンジ目標を定め、達成に向けて取り組んだ												
⑤	健全経営の確保	1	新規利用の受入れ	①	令和4年度新規利用者数 32人												
		2	事業所活動の周知	①	広報発行 年3回												
⑥	安全管理の徹底	1	事故防止委員会	①	月一回「事故防止委員会」開催 ・事故報告13件（うち転倒事故9件） ⇒保険適用事故1件（介助中の骨折）												
		2	感染症対策	①	職員及び利用者の新型コロナ感染・接触者の対応を保健所の指示のもと適切に行う												
⑦	今年度の成果	1	給食業者の変更	①	コストや人員配置の効率化のため、給食業者の変更を決定した。（ゼネラルフードから名西フーズへ・R5年7月変更予定）												
		2	新規利用者の積極的な受入れ	①	認知症等により、利用困難と考えられる利用者でも、積極的に受入れて継続利用に繋げていった。												
⑦	来年度への課題	1	人材育成	①	接遇サービスの品質向上（介護職員の技能レベルアップ）												
		2	BCPの整備	①	・適切な対応を行うための研修を開催 ・非常時のための備蓄品整備												